

離婚ひとり親家庭10万円

首相、国としての見直し検討

18歳以下の子ともに1人10万円を給付する臨時特別給付金が離婚したひとり親家庭などに届かない事例が発生している問題で、岸田文雄首相は24日の衆院予算委員会で、給付方法について「国として見直しを検討したい」と表明しました。これまで国による改善に後る向きだった政府方針を一転した形です。

岸田首相は「児童手当を用いたことに伴う不公平を是正し、こうした方々の手元にも給付金が届くよう、国として見直しを検討したい」と発言。また、「地域によって不公平があるのではないか」とも

述べました。立憲民主党の泉健太代表、自民党の上川陽子幹事長代理への答弁。

政府は昨年9月分の児童手当の受給者(世帯主)多くは男親に受け取れない事例が相次いで発生しています。しかし9月以降は離婚した場合、子どもを養育していない側の親に振り込まれ、子どもが

受け取れない事例が相次いで発生しています。しかし9月以降は離婚した場合、子どもを養育していない側の親に振り込まれ、子どもが

制度の不備を認める一方、臨時特別給付金の交付は「制度的な対応は難しい」として、自治体任せにすることをめざしていました。

日本共産党の小池晃書記局長は24日の参院

で、臨時特別給付金の交付は「制度的な対応は難しい」として、自治体任せにすることをめざしていました。

日本共産党の小池晃書記局長は24日の参院

で、臨時特別給付金の交付は「制度的な対応は難しい」として、自治体任せにすることをめざしていました。

日本共産党の小池晃書記局長は24日の参院

衆院予算委

立憲民主の泉健太代表は24日の衆院予算委員会、新型コロナウイルスの対応について、「後手後手だ」と批判し、PCR、抗原検査の無料検査を鉄道など社会機能を担う分野で拡大し、事業者負担の軽減を求めました。

また、岸田文雄首相が述べる「新しい資本主義」は「何が新しいのか

若者所得増 具体策示せず

首相 踏みあわない答弁に終始

分らない」として、所得の再分配で、若者の所得を引き上げるべきだと迫り。しかし首相は若者の所得増加の具体策を示すことができない、「社会保障改革を進める」など、踏みあわない答弁に終始しました。

泉氏は、在日米軍からコロナ感染が広がっており、「事が起きてから対応するのは遅すぎる。検査法など国内法を適用するべきだ」と批判して日米地位協定の見直しを求めました。

また、首相の「敵基地攻撃能力」保有検討の表明に対し、相手を明に「現実的観点から言っ」て中途半端な「打撃力」はない。反撃を防ぐだけのフルスベックの能力を持つつもりか」と疑問。

岸田首相は「まずはミサイルの迎撃態勢を完備し、十分なのかも含めて、あらゆる選択肢を排除せず議論したい」と述べて否定しませんでした。

本会議代表質問で、の責任で直ちに是正すべきた」と波及。田村智子副総務長・政策委

（泉）(参院議員)は昨年12月に不備を指摘し、内閣府に対策を要請していました。今後、給付が終わった自治体での救済が問われていきます。